

(A：意識的にやった B：無意識的にやったと思う C：やっていないようでやっている
D：やっていない)

1 授業改善実感

学習のゴールを明確にし、生徒に見通しをもって粘り強く取り組ませ、自己の学習活動を振り返らせたたり、チャレンジさせたか

2 学校進化実感

解決志向(うまくいっていることはそのままやる。うまくいっていないことは違うやり方をする)で、校務や生徒指導を行ったか

3 組織的一体感

職員間のコミュニケーションに気を配り、校務を遂行しているか
教育の動向を学びながら、学校実態に応じて、組織的に取り組めたか

4 成長実感・自己有用感

何か一つでも新しいことにチャレンジし、新しい気づきを得ることができたか
何でもいいので、同僚のためになることをしたか

ミッションテスト

(1) 年間聖句は

(2) ミッションALの学習プロセスは

① を示す ② 思考を しない ③ チャレンジさせる

(3) ミッションバリュー (5つ)

① ② スチューデントファースト ③ ④ ⑤

(5) カッコいい大人とは「自分のことばかりでなく、 人」

「前例がなくても『』と考えられる人」

(6) 会議にならないために身近な同僚や担当者との会話で思いや多様性に触れておき、提案をつくる。

(7) 生徒像・教師像は「 なれる、 なれる」という言葉で表している。

(8) 生徒の主体性・協働性の育成を目指す際のキャッチフレーズとして

「 よし、 よし、 よし」という言葉で表している

(9) 「できないことを一人で悩むな」「できることは 」

(10) サイクルで取り組む。むしろ失敗を肯定的にとらえている。

(11) 寄付金をいただいたお二人の先生は元事務長の 先生と 理事である。本学院にかかわった人には、かかわってよかったと思ってほしい。

(12) リーダーの条件は、常に しておくこと。私も先生方もリーダー。

(13) 今日もどこかで誰かが「あの学校はいいよ」と一言言ってくれているかもしれない。学校は である。

(14) 6, 7月 はゆるむので、生徒と をし、維持ルールを完成させる。